

当資料は、米国ギリアド・サイエンシズ社が、2025年4月24日（現地時間）に発表したプレスリリース（<https://www.gilead.com/news>）を邦訳し、参考資料として提供するものです。正式な言語は英語であり、その内容ならびに解釈については英語が優先します。
なお本文中には日本における未承認薬、未承認適応症に関する情報が含まれています。

ギリアド、2025年第1四半期業績を発表

－ベクルリーを除く製品売上高は、前年同期比4%増の63億ドル－

－ビクトルビの売上高は、前年同期比7%増の31億ドル－

ギリアド・サイエンシズ（本社：米カリフォルニア州フォスターシティ、ナスダック：GILD、以下ギリアド）は4月24日、2025年第1四半期の業績を発表しました。

ギリアドの会長兼最高経営責任者（CEO）ダニエル・オデイ（Daniel O’day）は、「ギリアドは本年、販売面および臨床面での卓越した業務遂行と規律ある支出管理を基盤に、好調なスタートを切りました。ベースビジネスの売上高は、主として引き続き好調なビクトルビを中心に、対前年比4%増となりました。また、PD-L1陽性の転移性トリプルネガティブ乳がんの一次治療として、トロデルビとペムプロリズマブを併用投与した第III相試験の肯定的なトップライン結果を発表しました。HIV予防としてのレナカパビルのPDUFA期日が6月と目前に迫っていることや、当社の多様なパイプライン全体に継続的な進展がみられることを踏まえると、本年を通じて好調な勢いをさらに加速できると期待しています」と述べています。

2025年第1四半期の業績

- 2025年第1四半期の収益は、2024年同期並みの67億ドルとなりました。ベクルリー®（レムデシビル）およびオンコロジー領域で売上減となりましたが、HIV領域および肝臓疾患領域の売上増によって相殺されました。
- 希薄化後1株当たり利益（EPS）は、2024年同期の-3.34ドルに対し、2025年第1四半期は1.04ドルでした。この増加は主に、CymaBay Therapeutics, Inc.（CymaBay）の買収に関連して取得したインプロセス研究開発（IPR&D）費の39億ドル、およびギリアドが2020年にImmunomedics, Inc.（Immunomedics）から取得した資産に関連して計上した税引き前IPR&D減損費用である24億ドルの影響を含む、前年費用

(本年は計上なし)によるものです。また、この増加は、2025年第1四半期の税金費用の増加および株式投資による正味の含み損の増加により一部相殺されました。

- 非GAAPベースの希薄化後EPSは、2024年同期の-1.32ドルに対し、2025年第1四半期は1.81ドルでした。この増加は主に、CymaBayの買収に関連する前年のIPR&D費によるものです。
- 2025年3月31日現在のギリアドの現金および現金同等物は、2024年12月31日現在の100億ドルに対し、79億ドルでした。
- 2025年第1四半期の営業キャッシュフローは18億ドルでした。
- 2025年第1四半期中、ギリアドは10億ドルの配当を支払い、7億3000万ドルの普通株を買戻しました。さらに、2025年2月に18億ドルのシニア債を償還しました。

2025年第1四半期の製品売上高

2025年第1四半期の製品総売上高は、2024年同期比1%減の66億ドルでした。2025年第1四半期のベクルリーを除く製品売上高は、2024年同期比4%増の63億ドルとなりました。これは主に、HIV領域および肝臓疾患領域の売上増によるもので、オンコロジー領域の売上減により一部相殺されました。

2025年第1四半期のHIV製品の売上高は、2024年同期比6%増の46億ドルとなりましたが、これは主に、平均実勢価格上昇および需要増によるものです。

- **ビクタルビ®** (ビクテグラビル50 mg/エムトリシタビン200 mg (FTC) /テノホビルアラフェナミド25 mg錠 (TAF)) の2025年第1四半期の売上高は、2024年同期比7%増の31億ドルでしたが、これは主に需要増によるものです。
- **デシコビ®** (FTC 200 mg/TAF 25 mg) の2025年第1四半期の売上高は、2024年同期比38%増の5億8600万ドルとなりましたが、これは主に、平均実勢価格上昇および需要増によるものです。

2025年第1四半期の肝臓疾患領域の売上高は、2024年同期比3%増の7億5800万ドルとなりました。これは主に、原発性胆汁性胆管炎 (PBC)、B型慢性肝炎ウイルス (HBV) およびD型慢性肝炎ウイルス (HDV) 製品に対する需要増によるもので、C型慢性肝炎ウイルス (HCV) 製品の平均実勢価格低下により一部相殺されました。

ベクルリーの2025年第1四半期の売上高は、2024年同期比45%減の3億200万ドルでした。これは主に、全地域でのCOVID-19関連の入院率低下によるものです。

細胞治療薬の2025年第1四半期の売上高は、2024年同期比3%減の4億6400万ドルとなりました。

- ・ **イエスカルタ[®]**（アキシカブタゲンシロルユーセル）の2025年第1四半期の売上高は、2024年同期比2%増の3億8600万ドルでした。これは主に、平均実勢価格上昇およびその他地域での需要増によるもので、米国内の需要減により一部相殺されました。
- ・ **Tecartus[®]**（brexucabtagene autoleucel）の2025年第1四半期の売上高は、2024年同期比22%減の7800万ドルでした。これは主に、米国内の需要減を反映しています。

トロデルビ[®]（sacituzumab govitecan-hziy）の2025年第1四半期の売上高は、2024年同期比5%減の2億9300万ドルでした。これは主に、在庫変動および平均実勢価格低下によるもので、需要増により一部相殺されました。

2025年第1四半期の製品売上総利益率、営業費用、および実効税率

- ・ 2025年第1四半期の製品売上総利益率は、2024年同期の76.6%に対し、76.7%でした。2025年第1四半期の非GAAPベースの製品売上総利益率は、2024年同期の85.4%に対し、85.5%でした。
- ・ 2025年第1四半期の研究開発（R&D）費は、2024年同期の15億ドルに対し、14億ドルでした。これは主に、臨床製造活動の減少および前年のCymaBay買収関連費用（本年は計上なし）によるものです。2025年第1四半期の非GAAPベースのR&D費は、2024年同期の14億ドルに対し、13億ドルでした。これは主に臨床製造活動の減少によるものです。
- ・ 2025年第1四半期の買収によるIPR&D費は2億5300万ドルでした。これは主に、2025年1月に発表したLEO Pharma A/S（LEO Pharma）との戦略的提携に関連する費用を反映しています。
- ・ 2025年第1四半期の販売、一般管理（SG&A）費は、2024年同期の14億ドルに対し、13億ドルでした。これは主に、前年のCymaBay買収関連費用（本年は計上なし）および本社費用の減少によるもので、米国での販売およびマーケティング費用の増分により一部相殺されました。2025年第1四半期の非GAAPベースのSG&A費は、2024年同期の13億ドルに対し、12億ドルでした。これは主に、本社費用の減少によるもので、米国での販売およびマーケティング費用の増分により一部相殺されました。
- ・ 2025年第1四半期の実効税率（ETR）は、2024年同期の7.0%に対し20.2%、2025年第1四半期の非GAAPベースのETRは、2024年同期の-29.8%に対し16.3%でした。この変動は主に、CymaBay買収に関連した前年の非控除IPR&D費および株式報酬による税効果の増加を反映しています。

ガイダンス、および今後の見通し

ギリアドの通期業績見通しは以下の通りです。

(1株あたりの金額を除き、 単位100万)	2025年4月24日時点 ガイダンス		前回ガイダンスとの比較
	下限	上限	
製品総売上高	\$ 28,200	\$ 28,600	変更なし
ベクルリーを除く製品総売上高	\$ 26,800	\$ 27,200	変更なし
ベクルリー総売上高	\$ 1,400	\$ 1,400	変更なし
希薄化後1株当たり利益 (EPS)	\$ 5.65	\$ 6.05	前は\$5.95 - \$6.35
非GAAPベースの希薄化後EPS	\$ 7.70	\$ 8.10	変更なし

2025年のガイダンスに関するGAAPベースおよび非GAAPベースの財務情報の追加情報と調整は、添付の表に記載されています。財務ガイダンスは、多くのリスクや不確実性を伴います。また、後述の「将来予測に関する記述」もご参照ください。

前回の四半期報告書以降の主な更新情報

ウイルス性疾患

- HIV予防に対する年2回投与のレナカパビルについて、FDAが優先審査制度に基づいて新薬承認申請を受理し、2025年6月19日をPDUFA期日とすることが発表されました。
- HIV予防に対する年2回投与のレナカパビルについて、欧州医薬品庁が製造販売承認申請およびEU-Medicines for All申請の妥当性を確認したことが発表されました。これらの申請は、迅速審査スケジュールに基づき並行して審査されます。
- レトロウイルス・日和見感染症会議 (CROI) において、研究中的HIV予防に対する年1回投与のレナカパビルを評価した第I相試験の初期データが発表されました。2025年下期には第III相試験を開始する計画も発表されました。
- CROIでは、HIV/HBVの重複感染を有する人々を対象にビクトルビの使用を長期的に評価した結果、ならびにレナカパビルと広域中和抗体のteropavimabおよびzinlirvimabとの治験薬併用レジメンを評価した第II相試験の主要結果を含め、HIV治療研究データが発表されました。

オンコロジー

- 第III相ASCENT-04試験において、未治療でPD-L1陽性の切除不能な局所進行または転移性トリプルネガティブ乳がん癌患者さんにトロデルビとキイトルーダ® (ペムブロリズマブ) を併用投与したときに、統計的に有意かつ臨床的に意味のある無増悪生存期間の延長が示されたことを発表しました。この設定におけるトロデルビとキ

イトルーダとの併用は研究段階にあります。

炎症領域

- PBCの治療において、UDCA単独では奏効しなかった成人患者さんにはウルソデオキシコール酸（UDCA）との併用療法、またUDCAに対して忍容性がない患者さんに対する単剤療法として、seladelparの条件付き製造販売承認を欧州委員会から取得しました。

企業展開

- 当社取締役会は、2025年第2四半期の普通株1株当たりの四半期配当は0.79ドルとしたことを発表しました。配当金は、2025年6月13日の営業終了時に登録されている株主に対して、2025年6月27日に支払われます。将来の配当は取締役会の承認を得るものとしします。

本プレスリリースでは、一部の金額および割合が四捨五入されているため、係数の総和が一致していない、再計算で数字が合わない場合があります。

電話会議

ギリアドは、太平洋時間4月24日午後1:30に業績説明のための電話会議を開催します。ウェブでの生配信は<http://investors.gilead.com>でご覧いただけます。また、アーカイブはwww.gilead.comで1年間ご覧いただけます。

非GAAPベースの財務情報

本資料に記載されている情報は、非GAAPと明記されていない限り、米国では一般に公正妥当と認められる会計原則（GAAP）に基づいて作成されています。経営陣は、非GAAP情報をギリアドのGAAP財務情報と併せて検討することにより、投資家に有益な情報を提供できると考えています。これは、経営陣がこのような情報を経営、予算管理、および財務計画を目的に社内で使用しているためです。非GAAP情報は、包括的な会計規則に基づいて作成されたものではなく、GAAPに基づいて報告されたギリアドの業績の理解を補完するためのみ使用されるべきものです。一般的に、非GAAP財務情報には、買収無形資産償却費、その他通常では想定できない項目やギリアドの事業の基本的な事業状況を反映していない項目を含む取得関連費用、保有株式等の公正価値評価、当該の除外事項ならびに税法やガイドラインの変更、法人間での無形資産の移管、および法人の構造改革費に伴う個別の税金費用や便益は含まれていません。ギリアドは非GAAP財務情報から買収した無形資産の償却費を一貫して除外していますが、経営陣は、このような無形資産が買収の一部として計上され、継続的な収益創出に貢献していることを投資家に理解してもらうことが重要であると考えています。非GAAP評価指標は、同業他社では異なる定義や計算方法を採用している場合があります。非GAAPベースの財務指標と最も直接的に比較できるGAAP基準の財務指

標との比較表は、下記の表をご参照ください。

ギリアド・サイエンシズについて

ギリアド・サイエンシズは、すべての人々にとってのより健康な世界の実現を目指し、35年以上にわたり医療の革新を追求し、飛躍的な進歩を遂げてきたバイオ医薬品企業です。当社は、HIV、ウイルス性肝炎、COVID-19、がん、炎症性疾患などの生命を脅かす疾患の予防と治療のため、革新的な医薬品の開発に取り組んでいます。カリフォルニア州フォスターシティに本社を置き、世界35カ国以上で事業を行っています。

将来予測に関する記述

このプレスリリースに含まれる記述のうち、実績ベースではない記述は、1995年の米国私募証券訴訟改革法の意味するところの「将来予測に関する記述」に該当します。ギリアドは、将来予測に関する記述には実際の結果と大きく異なる結果をもたらす可能性のある特定のリスクや不確実性が含まれていることに対して、注意を促しています。これらのリスクや不確実性には以下のようなものがあります。ベクルリーの収益の金額およびタイミングの不確実性の結果、米国インフレ削減法、米国における規制または立法政策の変化、ならびに関税などの米国の貿易政策の変化の影響を含め、ギリアドが2025年通期の業績ガイダンスを達成させる能力。ギリアドが企業戦略に掲げた長期的目標や戦略的優先事項を進展させる能力。ギリアドが抗ウイルス薬、抗がん薬、その他の治療薬プログラムの収益を加速または維持する能力。CymaBayおよびImmunomedicsの買収、ならびにLEO Pharmaとの契約を含む、ギリアドが買収、共同研究、またはライセンス契約の潜在的な利益を実現する能力。ギリアドの製品および治療薬候補の特許保護および推定される独占権喪失。ギリアドが現在想定されている期間内に臨床試験を開始、進行、完了させる能力。ビクトルビ、トロデルビ、レナカパビル、teropavimabおよびzinlirvimabなどに関するものを含む、進行中の臨床試験や追加の臨床試験から好ましくない結果が出る可能性。臨床試験から得られる安全性および有効性データにより、ギリアドまたは戦略的パートナーの治療薬候補のさらなる開発が認可されないリスク。HIVの曝露前予防（PrEP）としてのレナカパビルを含む、ギリアドが現在想定されている期間内に新しい治療薬候補の製造販売承認申請または適応拡大の承認申請を行う能力。PrEPとしてのレナカパビルを含む、ギリアドが、規制当局からの製造販売承認を適時に取得または保持する能力。これらの承認に使用上重大な制限が課される、および当該規制当局による承認撤回あるいは敵対的行動などのリスク。ギリアド製品の商業化を成功させる能力。ギリアド製品の製造およびサプライチェーンに潜在的な混乱が生じるリスク。販売奨励金やその他の割引など政府機関および第三者機関からの価格設定および償還の圧力を受ける可能性。保険支払者が想定以上に高い割引率のセグメントに移行する可能性。ギリアド製品の後発医薬品の上市による市場シェア低下および製品価格下落。医師や患者さんが他の治療法と比較してギリアド製品の優位性を認識せず、Livdelzi/Lyvdelziなどの処方躊躇するリスク。年次報告書（Form 10-K）、四半期報告書（Form 10-Q）、臨時報告書（Form 8-K）など、ギリアドが米国証券取引委員会

(SEC) に提出する報告書に時折記載されているその他のリスク。さらにギリアドは、資産、負債、収益、費用の報告額ならびに関連する開示内容に影響する試算や判断を行っています。ギリアドは、過去の経験、その他市場特有のさまざまな仮定やその他の関連する仮定に基づいて、状況に応じて合理的だと考えられる試算を行っています。また、その試算結果は、他の情報源からは容易には明らかにならない資産および負債の簿価を判断する際のよりどころとなっています。ギリアドが現在把握しておらず、将来予測に関する記述に記載されている事柄に影響を与える可能性のあるその他の要因が存在する可能性があり、実際の結果がこれらの試算と著しく異なる可能性があります。また、2025年3月31日を期末とする四半期の結果は必ずしも将来の期間の業績を示すものではありません。ギリアドは、これらまたはその他のリスク、不確実性、要因の詳細についてプレスリリースや年次報告書 (Form 10-K)、四半期報告書 (Form 10-Q)、SECに提出しているその他の開示書類で説明しています。ギリアドは将来予測に関する記述に関し、1995年の米国私募証券訴訟改革法セーフハーバー条項の遵守を主張します。

将来予測に関する記述は、将来の業績を保証するものではありませんので、将来予測に関する記述に全面的に依拠しないよう注意してください。将来予測に関する記述は全て、ギリアドが現在入手できる情報に基づいており、法による定めのない限り、ギリアドは将来予測に関する記述を更新または補足する義務を負いません。将来予測に関する記述は、あくまでも公表日現在、あるいは記述に明記した日付における予測です。

詳細については、当社の投資家情報 (Investor Relations) ウェブサイト

(<https://investors.gilead.com>) をご覧ください。特に、買収によるIPR&D費の見積額は、各四半期終了後10日以内に四半期業績 (Quarterly Results) のページに掲載される予定です。

ギリアドは、以下を含め、その事業に使用する各種商標、著作権および商号を所有し、権利を有しています。GILEAD®, GILEAD SCIENCES®, KITE™, AMBISOME®, ATRIPLA®, BIKTARVY®, CAYSTON®, COMPLERA®, DESCOVY®, PREPとしてのDESCOVY®, EMTRIVA®, EPCLUSA®, EVIPLERA®, GENVOYA®, HARVONI®, HEPCLUDEX®, HEPSERA®, JYSELECA®, LIVDELZI®/LYVDELZI®, LETAIRIS®, ODEFSEY®, SOVALDI®, STRIBILD®, SUNLENCA®, TECARTUS®, TRODELVY®, TRUVADA®, PREPとしてのTRUVADA®, TYBOST®, VEKLURY®, VEMLIDY®, VIREAD®, VOSEVI®, YESCARTA®およびZYDELIG®。

ギリアド・サイエンシズの詳細については、www.gilead.com をご覧いただくか、ギリアド・パブリック・アフェアーズ部門 [1-800-GILEAD-5 (1-800-445-3235)] までお問い合わせください。

ギリアド
要約連結損益計算書
(未監査)

3ヵ月決算日

3月31日

(1株あたりの金額を除き、単位100万)	3ヵ月決算日	
	2025	2024
収入：		
製品売上	\$ 6,613	\$ 6,647
ロイヤルティ、契約収入などの収入	54	39
総収入	6,667	6,686
費用・経費：		
売上原価	1,540	1,552
研究開発費	1,379	1,520
買収によるインプロセス研究開発費	253	4,131
インプロセス研究開発費減損	—	2,430
販売費・一般管理費	1,258	1,375
費用・経費総額	4,430	11,008
営業損益	2,237	(4,322)
支払利息	260	254
その他収支、純額	328	(91)
税引き前損益	1,649	(4,486)
法人税	334	(315)
純損益	1,315	(4,170)
非支配持分に帰属する純損益	—	—
ギリアドに帰属する純損益	\$ 1,315	\$ (4,170)
ギリアドに帰属する1株当たり損益－基本	\$ 1.06	\$ (3.34)
ギリアドに帰属する1株当たり損益－希薄化後	\$ 1.04	\$ (3.34)
1株当たりの計算に使用された株式数－基本	1,246	1,247
1株当たりの計算に使用された株式数－希薄化後	1,259	1,247
補足情報		
1株当たりの現金配当金	\$ 0.79	\$ 0.77
製品粗利益	76.7%	76.6%
収入に占める研究開発費の割合	20.7%	22.7%
収入に占める販売費・一般管理費の割合	18.9%	20.6%
営業利益率	33.6%	(64.6)%
実効税率	20.2%	7.0%

ギリアド
 総収入の概要
 (未監査)

(パーセンテージを除き、単位100万)	3ヵ月決算日		Change
	3月31日		
	2025	2024	
製品売上：			
HIV	\$ 4,587	\$ 4,342	6%
肝臓疾患領域	758	737	3%
オンコロジー	757	789	(4)%
その他	209	224	(7)%
製品売上合計（ベクルリー除く）	6,311	6,092	4%
ベクルリー	302	555	(45)%
製品売上合計	6,613	6,647	(1)%
ロイヤルティ、契約収入などの収入	54	39	37%
総収入	\$ 6,667	\$ 6,686	—%

ギリアド
非GAAPベースの財務情報⁽¹⁾
(未監査)

(パーセンテージを除き、単位100万)	3ヵ月決算日		Change
	3月31日		
	2025	2024	
非GAAP：			
売上原価	\$ 961	\$ 974	(1)%
研究開発費	\$ 1,338	\$ 1,403	(5)%
買収によるIPR&D費 ⁽²⁾	\$ 253	\$ 4,131	(94)%
販売費・一般管理費	\$ 1,222	\$ 1,295	(6)%
その他収支、純額	\$ (98)	\$ (104)	(6)%
ギリアドに帰属する1株当たり損益 - 希薄化後			
	\$ 1.81	\$ (1.32)	NM
1株当たりの計算に使用された株式数 - 希薄化後			
	1,259	1,247	1%
製品粗利益			
	85.5%	85.4%	12 bps
収入に占める研究開発費の割合			
	20.1%	21.0%	-91 bps
収入に占める販売費・一般管理費の割合			
	18.3%	19.4%	-104 bps
営業利益率			
	43.4%	(16.7)%	NM
実効税率			
	16.3%	(29.8)%	NM

NM - 非適用

⁽¹⁾ 非GAAPベースの財務指標に関するさらなる開示については、上記の非GAAPベースの財務情報の項を参照してください。GAAPベースと非GAAPベースの財務情報の調整は、以下の表に記載されています。

⁽²⁾ GAAPベースの財務情報と同じ

ギリアド
GAAPベースと非GAAPベースの財務情報の調整
(未監査)

(パーセンテージおよび1株当たりの金額を除き、 単位100万)	3ヵ月決算日	
	3月31日	
	2025	2024
売上原価の調整：		
GAAPベースの売上原価	\$ 1,540	\$ 1,552
買収関連 - 償却費 ⁽¹⁾	(579)	(579)
非GAAPベースの売上原価	\$ 961	\$ 974
製品粗利益の調整：		
GAAPベースの製品粗利益	76.7%	76.6%
買収関連 - 償却費 ⁽¹⁾	8.8%	8.7%
非GAAPベースの製品粗利益	85.5%	85.4%
研究開発費の調整：		
GAAPベースの研究開発費	\$ 1,379	\$ 1,520
買収関連 - その他の費用 ⁽²⁾	(2)	(66)
構造改革費	(38)	(50)
非GAAPベースの研究開発費	\$ 1,338	\$ 1,403
IPR&D減損費用の調整：		
GAAPベースのIPR&D減損費用	\$ —	\$ 2,430
IPR&D減損費用	—	(2,430)
非GAAPベースのIPR&D減損費用	\$ —	\$ —
販売費・一般管理費の調整：		
GAAPベースの販売費・一般管理費	\$ 1,258	\$ 1,375
買収関連 - その他の費用 ⁽²⁾	—	(67)
構造改革費	(36)	(13)
非GAAPベースの販売費・一般管理費	\$ 1,222	\$ 1,295

ギリアド
GAAPベースと非GAAPベースの財務情報の調整 - (続き)
(未監査)

(パーセンテージおよび1株当たりの金額を除き、 単位100万)	3ヵ月決算日	
	3月31日	
	2025	2024
営業損益の調整：		
GAAPベースの営業損益	\$ 2,237	\$ (4,322)
買収関連 - 償却費 ⁽¹⁾	579	579
買収関連 - その他の費用 ⁽²⁾	2	133
構造改革費	74	63
IPR&D減損費用	—	2,430
非GAAPベースの営業損益	\$ 2,893	\$ (1,117)
営業利益率の調整：		
GAAPベースの営業利益率	33.6%	(64.6)%
買収関連 - 償却費 ⁽¹⁾	8.7%	8.7%
買収関連 - その他の費用 ⁽²⁾	—%	2.0%
構造改革費	1.1%	0.9%
IPR&D減損費用	—%	36.3%
非GAAPベースの営業利益率	43.4%	(16.7)%
その他収支、純額の調整：		
GAAPベースのその他収支、純額	\$ 328	\$ (91)
有価証券の含み損、純額	(426)	(14)
非GAAPベースのその他収支、純額	\$ (98)	\$ (104)

ギリアド
GAAPベースと非GAAPベースの財務情報の調整－（続き）
（未監査）

（パーセンテージおよび1株当たりの金額を除き、 単位100万）	3ヵ月決算日	
	3月31日	
	2025	2024
税引き前損益の調整：		
GAAPベースの税引き前損益	\$ 1,649	\$ (4,486)
買収関連－償却費 ⁽¹⁾	579	579
買収関連－その他の費用 ⁽²⁾	2	133
構造改革費	74	63
IPR&D減損費用	—	2,430
有価証券の含み損、純額	426	14
非GAAPベースの税引き前損益	\$ 2,731	\$ (1,267)
法人税の調整：		
GAAPベースの法人税	\$ 334	\$ (315)
非GAAPベースの調整額の税効果：		
買収関連－償却費 ⁽¹⁾	120	121
買収関連－その他の費用 ⁽²⁾	—	30
構造改革費	14	10
IPR&D減損費用	—	611
有価証券の含み損益、純額	20	(39)
個別の関連する税金費用 ⁽³⁾	(42)	(39)
非GAAPベースの法人税	\$ 446	\$ 379
実効税率の調整：		
GAAPベースの実効税率	20.2%	7.0%
上記非GAAPベースの調整額の税効果、ならびに個別および関連する税金調整額 ⁽³⁾	(3.9)%	(36.8)%
非GAAPベースの実効税率	16.3%	(29.8)%

ギリアド
GAAPベースと非GAAPベースの財務情報の調整 - (続き)
(未監査)

	3ヵ月決算日	
	3月31日	
(パーセンテージおよび1株当たりの金額を除き、 単位100万)	2025	2024
ギリアドに帰属する純損益の調整：		
GAAPベースのギリアドに帰属する純損益	\$ 1,315	\$ (4,170)
買収関連 - 償却費 ⁽¹⁾	459	458
買収関連 - その他の費用 ⁽²⁾	2	103
構造改革費	61	54
IPR&D減損費用	—	1,819
有価証券の含み損、純額	406	53
個別の関連する税金費用 ⁽³⁾	42	39
非GAAPベースのギリアドに帰属する純損益	\$ 2,285	\$ (1,644)
希薄化後1株当たり損益の調整：		
GAAPベースの希薄化後1株当たり損益	\$ 1.04	\$ (3.34)
買収関連 - 償却費 ⁽¹⁾	0.36	0.37
買収関連 - その他の費用 ⁽²⁾	—	0.08
構造改革費	0.05	0.04
IPR&D減損費用	—	1.46
有価証券の含み損、純額	0.32	0.04
個別の関連する税金費用 ⁽³⁾	0.03	0.03
非GAAPベースの希薄化後1株当たり損益	\$ 1.81	\$ (1.32)

ギリアド
GAAPベースと非GAAPベースの財務情報の調整 - (続き)
(未監査)

(パーセンテージおよび1株当たりの金額を除き、 単位100万)	3ヵ月決算日	
	3月31日	
	2025	2024
非GAAPベースの調整額の概要：		
売上原価の調整額	\$ 579	\$ 579
研究開発費の調整額	40	117
IPR&D減損費用の調整額	—	2,430
販売費・一般管理費の調整額	36	80
非GAAPベースの費用の調整額合計	656	3,205
その他収支、純額の調整額	426	14
非GAAPベースの税引き前調整額合計	1,082	3,219
上記の非GAAPベースの調整額の税効果	(154)	(732)
個別の関連する税金費用 ⁽³⁾	42	39
ギリアドに帰属する純利益に対する非GAAPベースの 調整額合計	\$ 970	\$ 2,526

⁽¹⁾ 取得無形資産の償却費に関連

⁽²⁾ 調整には、ギリアドによる最近の買収に伴う従業員関連費用および偶発対価公正価値調整が含まれます。

⁽³⁾ 主に取得した無形資産、および海外の子会社からアイルランド、および米国に移管された無形資産に関連する個別、および関連する繰延税金費用または利益を示します。

ギリアド
2025年度GAAPベースと非GAAPベースの通期ガイダンスの調整⁽¹⁾
(未監査)

(パーセンテージおよび1株当たりの金額を除き、 単位100万)	提供日 2025年2月11日	更新日 2025年4月24日
GAAPベースと非GAAPベースの予測製品粗利益の調整：		
GAAPベースの予測製品粗利益	77.0% - 78.0%	77.0% - 78.0%
買収関連費用	~ 8.0%	~ 8.0%
非GAAPベースの予測製品粗利益	<u>85.0% - 86.0%</u>	<u>85.0% - 86.0%</u>
GAAPベースと非GAAPベースの予測営業利益の調整：		
GAAPベースの予測営業利益	\$10,200 - \$10,700	\$10,200 - \$10,700
買収関連費用および構造改革費	~ 2,500	~ 2,500
非GAAPベースの予測営業利益	<u>\$12,700 - \$13,200</u>	<u>\$12,700 - \$13,200</u>
GAAPベースと非GAAPベースの予測実効税率の調整：		
GAAPベースの予測実効税率	~ 20%	~ 21%
上記非GAAPベースの調整額の税効果、有価証券の公正価値調整、ならびに個別および関連する税金調整額	(~ 1%)	(~ 2%)
非GAAPベースの予測実効税率	<u>~ 19%</u>	<u>~ 19%</u>
GAAPベースと非GAAPベースの予測希薄化後1株当たり利益の調整：		
GAAPベースの予測希薄化後1株当たり利益	\$5.95 - \$6.35	\$5.65 - \$6.05
買収関連費用、構造改革費、有価証券の公正価値調整、ならびに個別の関連する税金調整額	~ 1.75	~ 2.05
非GAAPベースの予測希薄化後1株当たり利益	<u>\$7.70 - \$8.10</u>	<u>\$7.70 - \$8.10</u>

⁽¹⁾ 通期ガイダンスでは、将来発生する可能性のある (i) 買収または事業展開のための取引、(ii) 有価証券の公正価値評価額、および (iii) 法律やガイドラインの変更に伴う個別の税務関連の費用や便益の影響を除外しています。ギリアドはそのような金額を予測することができません。非GAAPベースの通期ガイダンスには、実際の今期業績に対する非GAAPベースの調整額のほか、今後の無形資産の償却などの発生済みの事象に関連する既知の将来的影響の調整額、主に取得した無形資産および海外の子会社からアイルランドおよび米国に移管された無形資産に関連する個別および関連する繰延税費用または利益の将来的影響の調整額が含まれます。

ギリアド
要約連結貸借対照表
(未監査)

(単位100万)	2025年3月31日	2024年12月31日
資産		
現金および現金同等物	\$ 7,926	\$ 9,991
売掛金 (純額)	4,388	4,420
棚卸資産	3,778	3,589
有形固定資産 (純額)	5,421	5,414
無形資産 (純額)	19,355	19,948
のれん	8,314	8,314
その他資産	7,253	7,319
総資産	\$ 56,434	\$ 58,995
負債および株主資本		
流動負債	\$ 12,344	\$ 12,004
長期負債	25,012	27,744
株主資本 ⁽¹⁾	19,078	19,246
負債および株主資本合計	\$ 56,434	\$ 58,995

⁽¹⁾ 2025年3月31日および2024年12月31日時点の発行済社外流通普通株式は、それぞれ1,245株および1,246株です。

ギリアド
キャッシュフロー情報の要約
(未監査)

(単位100万)	3ヵ月決算日	
	3月31日	
	2025	2024
営業活動によるキャッシュフロー	\$ 1,757	\$ 2,219
投資活動によるキャッシュフロー	(415)	(2,207)
財務活動によるキャッシュフロー	(3,426)	(1,361)
現金、現金同等物に係る換算差額	19	(18)
現金、現金同等物の増減額	(2,065)	(1,367)
現金、現金同等物の期首残高	9,991	6,085
現金、現金同等物の期末残高	\$ 7,926	\$ 4,718

(単位100万)	3ヵ月決算日	
	3月31日	
	2025	2024
営業活動によるキャッシュフロー	\$ 1,757	\$ 2,219
有形固定資産の購入	(104)	(105)
純現金収支 ⁽¹⁾	\$ 1,653	\$ 2,114

⁽¹⁾ 純現金収支は非GAAPベースの流動性評価指標です。上記「非GAAP財務情報」の開示事項を参照してください。

ギリアド
製品売上の概要
(未監査)

(単位100万)	3ヵ月決算日 3月31日	
	2025	2024
HIV		
Biktarvy – 米国	\$ 2,474	\$ 2,315
Biktarvy – 欧州	375	365
Biktarvy – その他	301	265
	3,150	2,946
Descovy – 米国	538	371
Descovy – 欧州	21	26
Descovy – その他	27	29
	586	426
Genvoya – 米国	305	332
Genvoya – 欧州	40	49
Genvoya – その他	19	21
	364	403
Odefsey – 米国	215	223
Odefsey – 欧州	57	76
Odefsey – その他	10	11
	281	310
Symtuza – 分配収益 ⁽¹⁾ – 米国	82	104
Symtuza – 分配収益 ⁽¹⁾ – 欧州	29	33
Symtuza – 分配収益 ⁽¹⁾ – その他	3	3
	114	141
その他の抗HIV薬 ⁽²⁾ – 米国	50	60
その他の抗HIV薬 ⁽²⁾ – 欧州	31	45
その他の抗HIV薬 ⁽²⁾ – その他	10	12
	91	117
抗HIV薬合計 – 米国	3,664	3,405
抗HIV薬合計 – 欧州	553	596
抗HIV薬合計 – その他	370	342
	4,587	4,342

ギリアド
製品売上の概要 – (続き)
(未監査)

(単位100万)	3ヵ月決算日	
	3月31日	
	2025	2024
肝臓疾患領域		
Sofosbuvir / Velpatasvir ⁽³⁾ – 米国	166	248
Sofosbuvir / Velpatasvir ⁽³⁾ – 欧州	80	79
Sofosbuvir / Velpatasvir ⁽³⁾ – その他	99	78
	346	405
Vemlidy – 米国	100	95
Vemlidy – 欧州	12	11
Vemlidy – その他	140	119
	252	225
その他の肝臓疾患薬 ⁽⁴⁾ – 米国	68	42
その他の肝臓疾患薬 ⁽⁴⁾ – 欧州	76	47
その他の肝臓疾患薬 ⁽⁴⁾ – その他	17	19
	161	107
肝臓疾患領域合計 – 米国	335	385
肝臓疾患領域合計 – 欧州	168	137
肝臓疾患領域合計 – その他	256	215
	758	737
Veklury		
Veklury – 米国	199	315
Veklury – 欧州	22	70
Veklury – その他	82	169
	302	555

ギリアド
製品売上の概要 – (続き)
(未監査)

(単位100万)	3ヵ月決算日	
	2025	2024
オンコロジー		
<i>細胞治療薬</i>		
Tecartus – 米国	40	55
Tecartus – 欧州	31	36
Tecartus – その他	8	8
	78	100
Yescarta – 米国	160	170
Yescarta – 欧州	149	158
Yescarta – その他	77	52
	386	380
細胞治療薬合計 – 米国	200	225
細胞治療薬合計 – 欧州	180	195
細胞治療薬合計 – その他	84	60
	464	480
<i>Trodelvy</i>		
Trodelvy – 米国	181	206
Trodelvy – 欧州	75	68
Trodelvy – その他	37	36
	293	309
オンコロジー合計 – 米国	381	431
オンコロジー合計 – 欧州	255	262
オンコロジー合計 – その他	121	96
	757	789

ギリアド
製品売上の概要 – (続き)
(未監査)

(単位100万)	3ヵ月決算日	
	2025	2024
その他の製品		
AmBisome – 米国	5	14
AmBisome – 欧州	67	70
AmBisome – その他	66	60
	139	144
その他 ⁽⁵⁾ – 米国	47	59
その他 ⁽⁵⁾ – 欧州	9	9
その他 ⁽⁵⁾ – その他	14	12
	70	80
その他合計 – 米国	52	73
その他合計 – 欧州	76	79
その他合計 – その他	81	71
	209	224
製品売上合計 – 米国	4,631	4,609
製品売上合計 – 欧州	1,073	1,144
製品売上合計 – その他	909	894
	\$ 6,613	\$ 6,647

- (1) ヤンセン・サイエンシズ・アイルランド社が販売する固定用量の多剤混合薬Symtuza (darunavir/C/FTC/TAF) に含まれるcobicistat (C)、emtricitabine (FTC)、tenofovir alafenamide (TAF) からの収益を示しています。
- (2) Atripla、Complera/Eviplera、Emtriva、Sunlenca、Stribild、TruvadaおよびTybostが含まれています。
- (3) この金額にはギリアドの別子会社であるAsegua Therapeutics LLC (Asegua) が販売したEplclusaとEplclusaの承認済ジェネリック医薬品の売上が含まれています。
- (4) この金額にはIedipasvir/sofosbuvir (Aseguaが販売したHarvoniとHarvoniの承認済ジェネリック医薬品)、Hepcludex、Hepsera、Livdelzi/Lyvdelzi、Sovaldi、Viread、およびVoseviの売上が含まれています。
- (5) Cayston、Jyseleca、Letairis、およびZydeligが含まれています。